

# 申請書（共通）

別記様式第8（甲）

## 許可申請書

（第 号）  
平成 年 月 日

河川管理者  
周南市長

申請者 住所  
ふりがな  
氏名

㊟

河川法 条  
別紙のとおり 河川法施行令第 条 の許可を申請します。

### 備考

- 1 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 規則第39条の規定により許可の申請を同時に行うときは、「第 条」の箇所に根拠条文をすべて記載すること。
- 3 乙の1から乙の8までの様式に共通して必要。



一日最大使用水量、年間総取水量及び一日平均取水量にあつては、立方メートル) とすること。

- (2) 発電のためにする水利使用にあつては、最大取水量及び常時取水量のほか、総落差及び有効落差並びに最大理論水力及び常時理論水力を記載し、かつ、最大出力、常時出力及び常時尖頭出力を付記すること。
  - (3) かんがいのためにする水利使用にあつては、しろかき期その他の期間別の最大取水量(最大取水量に 86,400 秒を乗じて得た量と一日最大取水量とが異なるときは、最大取水量及び一日最大取水量) を記載し、かつ、かんがい面積を付記すること。
  - (4) その他の水利使用にあつては、最大取水量及び一日最大取水量(一定の期間ごとに最大取水量又は一日最大取水量が異なるときは、その期間別の最大取水量及び一日最大取水量) を記載し、かつ、水道のためにする水利使用にあつては、給水人口を付記すること。
  - (5) 取水量と使用水量とが異なるときは、使用水量をあわせて記載すること。
  - (6) 年間総取水量又は一日平均取水量を定めて水利使用を行うときは、これを記載すること。
  - (7) ダムによる流水の貯留を利用して取水するときは、その旨並びに当該ダムの名称、位置及び設置者の氏名(法人にあつては、その名称) を記載すること。
  - (8) その他放流責任等の水利使用の条件があるときは、これを記載すること。
- 3 「工作物及び土地の占用」の記載については、次のとおりとすること。
- (1) 「占用面積」の欄には、河川区域内の土地(河川管理者以外の者がその権原に基づき管理する土地を除く。)の占用面積を記載すること。
  - (2) 「摘要」の欄には、新築、改築又は除去の別その他参考となるべき事項を記載すること。
- 4 「土地の掘削等」の記載については、次のとおりとすること。
- (1) 河川区域内の土地における土捨場の設置、土地の掘さくその他の形状を変更する行為(工作物の新築、改築又は除去のためにするものを除く。)及び竹木の栽植又は伐採について記載すること。
  - (2) 「摘要」の欄には、捨土量、掘さく土量等を記載すること。
- 5 許可を受けた事項の変更の許可の申請にあつては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。